



2022年（令和4年度）

## 5・6月講座案内

北海道札幌視覚支援学校 附属理療研修センター

〒064-8629

札幌市中央区南14条西12丁目1番1号

TEL・FAX (011)533-3253

メールアドレス ahaki@popmail.hokkaido-c.ed.jp

ホームページ <http://www.riryo.hokkaido-c.ed.jp>

今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

### ■ 5月22日（日） ☆あま指師対象

講義・実習 10:00～12:00/13:00～15:00

### 『タクティールケアの理論と実践』

※昨年度に実施できなかった講座です。

講師：社会医療法人禎心会 介護老人保健施設 ら・ぱーす 療養長

ささだ ようこ  
笹田 洋子 先生

タクティールとは、「触れる」という意味があります。その意味が示すように、手を使って10分間程度、相手の背中や手足を「押す」のではなく、やわらかく包み込むように触れるのがタクティールケアです。このケアは、私たち自身の手の持つ力を再認識させてくれます。

本講座では、介護や看護の現場で役立つタクティールケアの理論と実技を中心に講義いただきます。

〈主な書籍〉

「はじめてのタクティールケア—手で“触れて”痛み・苦しみを緩和する」

2016年

■ 6月19日（日） ☆あはき師対象

講義・実習 10:00～12:00/13:00～15:00

## 『脳循環改善及び不眠に対する鍼を中心とした複合療法』

講師：吉川はり物療院院長  
元筑波大学附属理療科教員養成施設長

よしかわ けいし  
吉川 恵士 先生

新型コロナウイルスは、ウイルス自体による症状のみならず、うつ症状や不眠など様々な愁訴を引き起こし、その影響の大きさや深刻度も問題視されています。

吉川先生は、長年にわたり理療教育・研究・治療に第一線で携わってこられ、2011年からはご自身の治療院を開院されています。

本講座では、低周波鍼通電療法の第一人者である吉川先生より脳機能にスポットを当て、これからの理療治療に求められる病態把握や治療法などについて実技を交えてご講義していただきます。

〈主な書籍〉

「困ったときにすぐに効くとっさのツボ押し！」2012年

「理療教育学序説」2015年